

みずしげんきこう

水資源機構両筑平野用水管理所及び朝倉総合事業所寺内ダム管理所は、平成30年8月21日(火)に設置した「渇水対策本部」を、平成30年10月11日(木)13時をもって解散しました。

<渇水対策本部の解散理由>

①水資源機構が管理する江川ダム・寺内ダムの貯水量は、未だに平年の水準を下回っているものの、台風や秋雨前線の降雨及び農業用水需要の減少により回復傾向にあること。

【10月11日(木)午前0時現在】

	有効貯水量(貯水率)	うち農業用水分貯水量(貯水率)
江川ダム	12,024千m <sup>3</sup> (50.1%)	472千m <sup>3</sup> (4.4%)
寺内ダム	6,580千m <sup>3</sup> (73.1%)	1,580千m <sup>3</sup> (39.5%)
合計	18,604千m <sup>3</sup> (56.4%)	2,052千m <sup>3</sup> (14.0%)

②農業用水の利水者である両筑土地改良区においては、これまで自主節水に努めてきたところですが、今後の水需要等を踏まえ10月11日(木)に干ばつ対策特別委員会を解散したこと。

水資源機構の渇水情報は、本社ホームページ(<http://www.water.go.jp>)にて随時更新しています。

平成30年10月11日

みずしげんきこう  
独立行政法人水資源機構



(江川カモ)



(まみちゃん)



両筑平野用水管理所  
朝倉総合事業所寺内ダム管理所

配付先

西日本新聞朝倉支局  
読売新聞筑紫支局  
毎日新聞福岡南支局  
朝日新聞太宰府支局



(みなちゃん & カモッピー)

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構

(江川ダムに関する事) 両筑平野用水管理所 所長代理 諸石

住所: 福岡県朝倉市江川1660-67

電話: (0946) 25-0113

(寺内ダムに関する事) 朝倉総合事業所寺内ダム管理所 所長代理 松浦

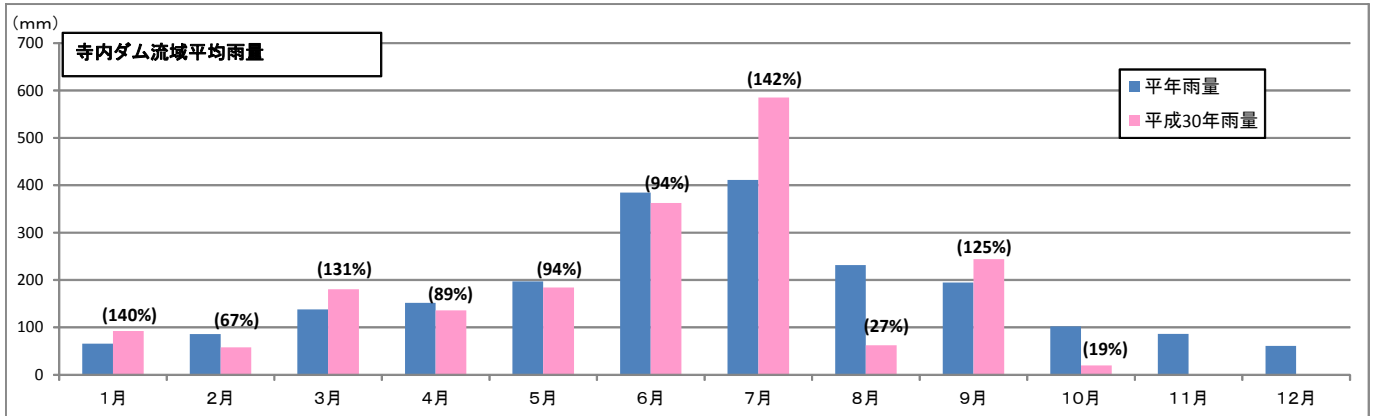
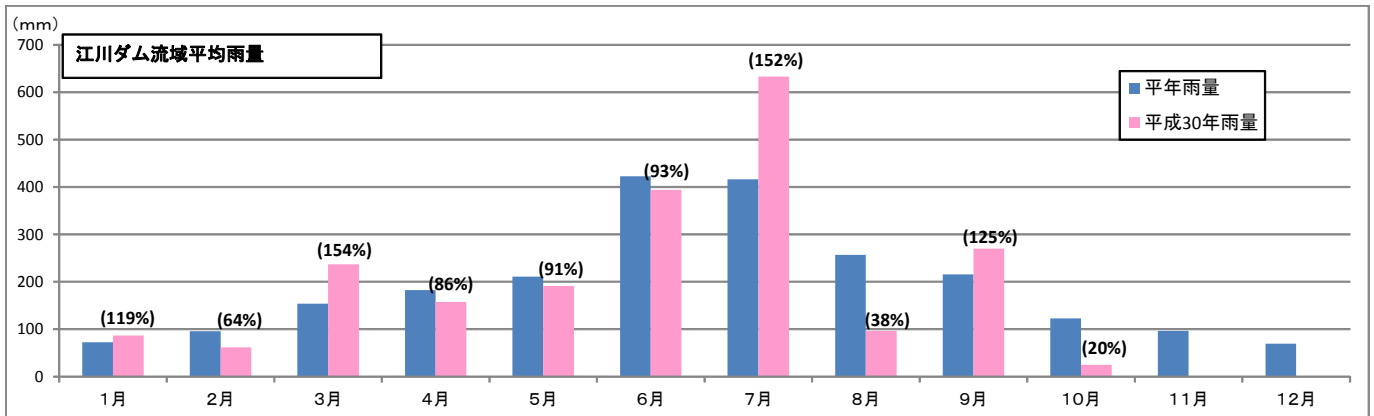
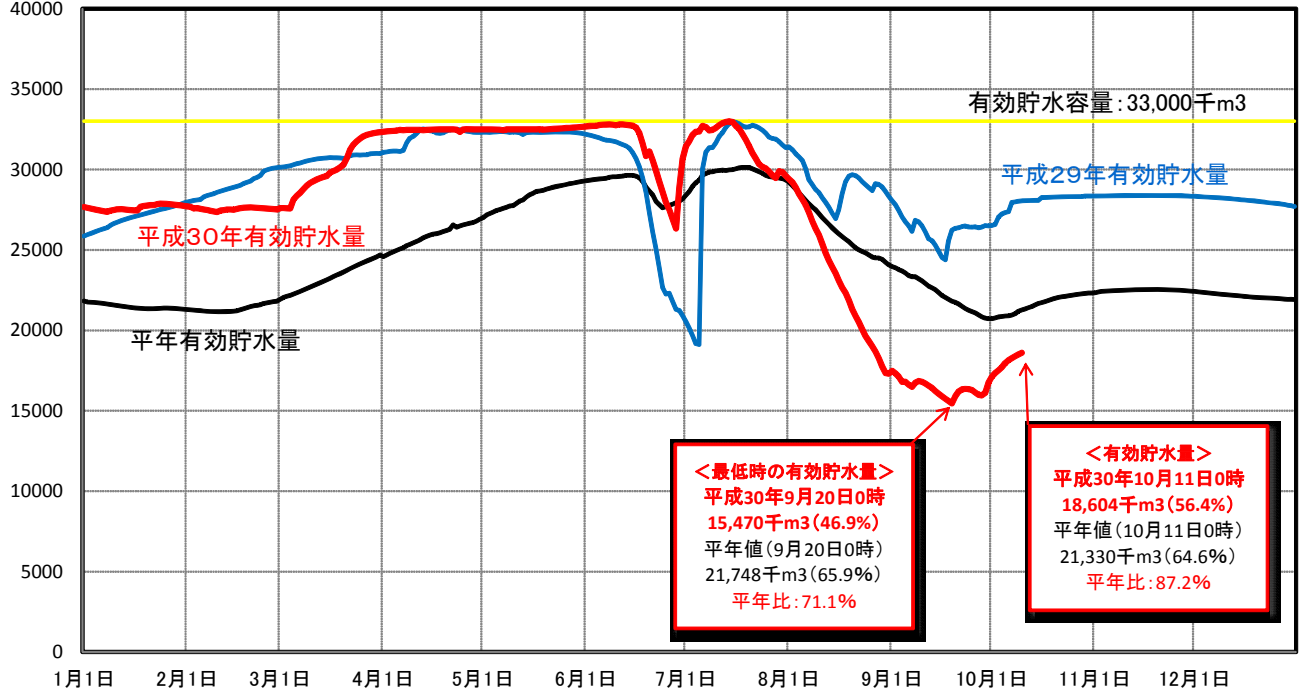
住所: 福岡県朝倉市荷原1516-6

電話: (0946) 22-6713

HP <http://www.water.go.jp/chikugo/ryochiku/index.html>  
<http://www.water.go.jp/chikugo/terauchi/index.html>  
twitter [https://twitter.com/jwa\\_egawadam](https://twitter.com/jwa_egawadam)  
[https://twitter.com/jwa\\_terauchi](https://twitter.com/jwa_terauchi)

貯水量  
(千m<sup>3</sup>)  
40000

## 江川・寺内ダム合計有効貯水量



- ※1 平年雨量は、江川ダムは昭和50年～平成29年の平均値、寺内ダムは昭和53年～平成29年の平均値である
- ※2 ( ) 書きは平年比を示す
- ※3 平成30年の降雨量は、10月10日24時までのデータである